



“やりたいこと”を“形”に変えるには

校長 山村 恵子

2年生は年度当初より約半年間をかけて「アントレプレナーシップ教育（起業家教育プログラム）」を進めてきました。これは東京都が推進しているプログラムで、会社を起業して商品売るまでにどのような準備が必要なのか、会社経営の疑似体験をしながら実際の手順に沿って進めていく、というプログラムです。今回は「自分たちが住んでいる地域の活性化につながる企画を考える」ということを念頭に商品開発を行いました。その過程では、実際に何十人もの信用金庫に勤務されているバンカーの方々に来校いただき、自分たちの商品企画を説明して融資を引き出す模擬面接や、3年生とコラボして商品企画のプレゼンテーションを行い、自作の町おこしシールを疑似販売するなど貴重な体験が盛り込まれていました。

この体験を通して、生徒の皆さんは『新しいことを想像する力』や『失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さ』など、社会に出ても役立つ経験を積むことができたのではないのでしょうか。



チームごとに決算報告をしている様子；真剣そのもの！

実際に、皆さんと同年代の子どもが「起業」して自分の夢にチャレンジしているという例もあります。世田谷区にある『株式会社 moco Earth』という会社の取締役社長である愛菜さんは、なんと現在中学2年生です。

新型コロナのまん延で外出できないでいた小学3年生の頃、愛菜さんは小学生向けの新聞に載っていたオンライン学習サービスに夢中になりました。その学習のなかで、世界の環境問題や教育格差について問題意識を持ち始めます。そして「何か自分でできることはないか」と、オンライン上の仲間たちと「SDGs部」を結成し、廃油でのキャンドル作りやエコバッグのワークショップを開催するなど具体的な活動を進めました。さらに「環境問題に取り組む会社を作りたい」と事業計画書を作成、小学4年生で環境問題に取り組む企業を設立したのです。

会社を起業してから後、愛菜さんはゴミからアート作品を作成する事業だけでなく、子ども目線で感じたSDGs問題や環境問題についてメディア配信をし始めました。また、川や海で拾ったゴミをアプリ内の通貨に換金し、地域の特産品と交換できる海洋汚染の問題を楽しく学ぶためのイベントも手掛けています。使用するアプリは、同年代の小学生・中学生が開発に携わっているのだそうです。さらに、時にはプレゼンテーションという形で、大人相手に堂々と自分のやりたいことや思いを伝えているのだということです。

もともと日課にしていた“ゴミ拾い”で気付いたことや、この地球をどうにか良くしたいという思いを、豊かな発想力と実行力で楽しみながら解決していこうとする愛菜さん。

皆さんの周りにも、「なぜなんだろう」「どうしてこうなるのだろう」「不思議だなあ」と思うことはきっとたくさんあるはずです。そういう『はてな??』を大切にしてください。そしてどうすればその『はてな??』を解決できるのか、いろいろな視点から、時には仲間と協働しながら考え、実行してみてください。

デジタル化やグローバル化が進むこれからの時代を生きていく上で、「答えのない問いに対し、自分で考え、時には仲間と共感・協働し、納得する答えを導き出す力」は、きっと皆さんの未来を拓けてくれるはずです。



～学芸発表会（合唱コンクール）～

合唱コンクール実行委員長

今年度もこの深沢中学校で合唱コンクールが開催されました。体育祭同様実行委員を中心とした生徒が主体の合唱コンクール。各クラスの実行委員が合唱コンクール本番までに練習内容や準備期間に全力で取り組んでいたと思います。しかし、ここまでやってこられたのは間違いなく保護者の皆さんや先生、そして実行委員だけではしんどかったことをパートリーダーや指揮者伴奏者、練習が円滑に進むように率先して声かけをしてくれたクラスメイトのおかげです。本当に感謝の気持ちで胸がいっぱいです。



私は練習を重ねるたびにみんなの気持ちが一つになっていく瞬間や、その過程でクラスが少しずつ変わっていくところが好きで、中学校生活最後の年に実行委員長に立候補しました。

私は実行委員長として自分の中で一つ目標を決めていました。それは「合唱コンクールを通してクラスや学年の壁を超えて繋がる行事にする」です。本番当日アリーナ中では他学年の演奏中も真面目に聞いている生徒の姿や吹奏楽の演奏をみんなで楽しむ様子などが見られ、この目標は果たせたと私は思いました。昨年と変更した部分はありましたが、それも含め本当にいい経験ができました。さまざまな想いを乗せて歌った合唱コンクール、皆さんはどうでしたか？皆さんの心に残り続ける素敵な想彩（メモリー）になっていますように。そして来年も今年を超えるような最高の合唱コンクールになることを願っています。



学校関係者評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。学校関係者評価制度は、生徒や保護者の皆様、地域住民の方々が学校運営全般についていただいた評価をもとに、学校自ら今年度を振り返り、学校経営や学校運営を改善していくための制度です。皆様ののこらいただいた貴重なご意見を大切にして、今後の深沢中学校のために生かしていきます。

【11～1月の主な予定】（11月19日(水)現在）

11/19 (水)	避難訓練	12/ 8 (月)	和食器講話(1年)
11/21 (金)	学び舎合同研修会		安全指導⑧
11/23 (日)	勤労感謝の日	12/ 9 (火)	和食器給食(1年)
	中学校英語スピーキングテスト(3年)		高等学校による訪問授業(2年)
11/24 (月)	振替休日	12/10 (水)	和食器給食(1年)
11/25 (火)	カジュアルウィーク始		専門委員会/中央委員会
	デフリンピック観戦(2年)	12/11 (木)	和食器給食(1年)
	ふれあい体験(3年)	12/12 (金)	避難訓練⑧
	受験用写真撮影(3年)	12/14 (日)	避難所運営訓練
11/26 (水)	ふれあい体験(3年)	12/15 (月)	生徒会朝会
11/27 (木)	学校保健委員会		入試相談始(3年)
11/28 (金)	カジュアルウィーク終	12/16 (火)	ふれあい挨拶(1年1組)
	校外学習(2年)	12/17 (水)	校内研修会
		12/24 (水)	大掃除
12/ 1 (月)	表彰朝礼 三者面談	12/25 (木)	学年集会 終業式
12/ 2 (火)	三者面談		
12/ 3 (水)	三者面談	12/26 (金)	冬季休業日始
12/ 4 (木)	三者面談	1/ 7 (水)	冬季休業日終
12/ 5 (金)	三者面談		
12/ 7 (日)	古着・古布回収	1/ 8 (木)	始業式 安全指導⑨